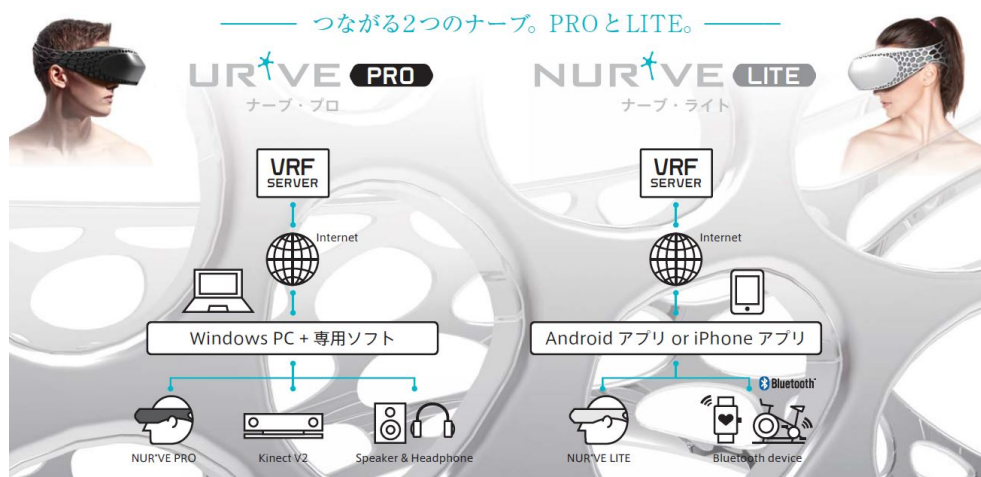


～次世代トレーニングのカタチ、目指すはトレーニングプラットフォーム～
バーチャルリアルの世界でフィットネス体験
2015年3月11日より3日間健康博覧会に出展

グローバルITベンチャーの株式会社エーピーコミュニケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:内田武志)は、2015年3月11日(水)～同13日(金)の3日間、東京ビッグサイトにて開催される健康博覧会にバーチャル・リアル空間フィットネス『NUR*VE(ナーブ)』を出展します。



「楽しくない運動」が、「楽しい運動」に変わる

フィットネスに効果的とされている有酸素運動は、「つらい」「楽しくない」といったネガティブな要素が多く、モチベーションを保ちにくいもの。

「バーチャルリアルフィットネス・ナーブ」なら、そんな有酸素運動を「つらい」から「楽しい」に変えます。



■ 『NUR*VE(ナーブ)』について

NUR*VE(ナーブ)はヘッドマウントディスプレイを装着し、仮想空間と現実空間をつなぎます。ヘッドマウントディスプレイに投影された映像は、眼から視覚情報として電気信号に変換され、脳内で仮想空間を生み出します。数百億の脳細胞が“つながる”ことで、現実では不可能だった経験も可能となります。今までとは全く違う感覚のフィットネスのカタチ、それがNUR*VE(ナーブ)です。

また、NUR*VE(ナーブ)では360度の視界に仮想的な三次元空間を生成。リアルな映像とサウンドの中で運動することとなります。元となるデータは、専用ソフトを使用し、インターネットを介してサーバー上から受信。常に最新のコンテンツを利用でき、あなたが望む通りのトレーニングが実践可能です。

■ 『NUR*VE(ナーブ)』の由来

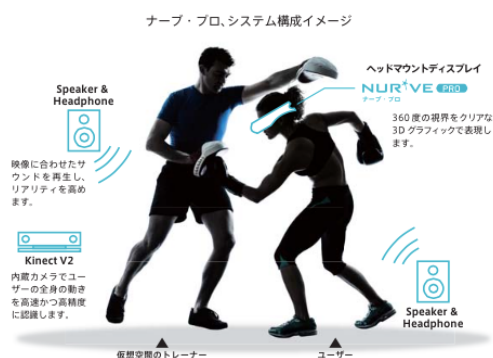
NUR*VE(ナーブ)というブランドの由来は、英語の「NERVE」にあります。このNERVEという単語には、「元気づける」という意味と、「神経」という意味があります。フィットネスで人々を元気づけ、このプロダクトによって、仮想空間へつなげます。その過程は、まさに神経細胞の伝達によって生み出されるものです。また、スペルを「NERVE」から「NUR*VE」としています。「NUR」にはドイツ語で「のみ(=only)」という意味があり、「(*アスタリスク)」で神経細胞を表しています。

『バーチャルな空間の中で人々に生きる力を与えることができる唯一無二のブランド』これがブランド名、NUR*VE(ナーブ)の由来です。

■ 目指すのはトレーニングのプラットフォーム

NUR*VE(ナーブ)はVRの世を身近に感じてもらえるプラットフォームです。ここでは、超一流トレーナーが開発したスペシャルトレーニングをあなただけにプライベートレッスンいたします。トレーニングメニューは、ボクササイズをはじめ、ヨガ、下腹部トレーニング、ランニング、エアロバイクなど様々なジャンルを予定しており、今後も新しいトレーニングコンテンツを次々と提供する予定です。

また、NUR*VE(ナーブ)は今後トレーニングの分野だけでなく、介護分野にまでも活躍の場を広げるプラットフォームとなる予定です。



■ 『NUR*VE(ナーブ)』健康博覧会でのブース出展について

2015年夏頃にNUR*VE PRO（ナーブプロ）とNUR*VE LITE（ナーブライト）を発売予定で、今回の健康博覧会の出展で商品のイメージと認知度を高めると共に、広く導入希望の顧客募集を行い、まずは国内での拡販を図りたいと考えています。

ブースでは商品の体感デモンストレーションを行っておりますので、ぜひお越しください。

出展場所について：

3月11日～13日 10:00-17:00

東京ビッグサイト東4・5・6ホール 小間番号 4H-37

【報道関係者に関するお問い合わせ】

■ 株式会社エーピーコミュニケーションズ 広報担当：佐久間・松田

URL： <http://www.ap-com.co.jp/>

TEL：03-5297-8011 FAX：03-5297-8253 Eメール：pr@ap-com.co.jp

【商標名称等に関する表示】

* エーピーコミュニケーションズ及び「APCommunications」ロゴは株式会社エーピーコミュニケーションズの商標または登録商標です。

* 記載されている会社名及び商品名／サービス名は、各社の商標または登録商標です。